

白糠町
災害ボランティアセンター
設置・運営マニュアル



社会福祉法人
白糠町社会福祉協議会

目 次

I 災害ボランティアセンターの基本的事項

1 目的	2 P
2 機能	2 P

II 災害ボランティアセンターの設置運営

1 設置について	
(1) 設置主体	3 P
(2) 設置判断	3 P
(3) 設置場所	3 P
(4) 運営資金	3 P
(5) 活動資機材	3 P
2 運営について	
(1) 組織体制	5 P
(2) 運営スタッフ	5 P
(3) 一日のタイムスケジュール	6 P
(4) 各班の業務内容	7 P
(5) センター内レイアウト	8 P
(6) 閉所判断	8 P

III 関係資料集

1 様式	9 P
------------	-----

I 災害ボランティアセンターの基本的事項

1 目的

「白糠町災害ボランティアセンター」とは、大規模災害等が発生した際に、白糠町災害対策本部（行政）との連携により設置する、ボランティア活動の拠点である。被災により生じた困難・問題を軽減・解決するため、町内はもとより、道内外等から駆けつけるボランティアを被災者及び避難所等からのニーズをもとに、必要としている場所へ派遣し、地域の復旧・復興と被災者の自立生活を支援することを目指すものである。

2 機能

（1）被災者ニーズへの対応

ニーズの受付・相談、被災世帯調査、潜在ニーズの発掘等

（2）ボランティアのコーディネート

ボランティアの募集、円滑なボランティア活動への配慮（受付、オリエンテーション、活動調整、安全・健康管理等）

（3）資金、資機材等の調達、管理・運用

活動資金の調達、資機材の調達・調整

（4）中長期的な被災者支援と復興に向けたプランニング

災害VC閉所の検討と生活支援への移行

（5）その他

Ⅱ 災害ボランティアセンターの設置運営

1 設置について

(1) 設置主体

災害が発生した際に、白糠町社会福祉協議会は白糠町災害対策本部（行政）と密接な連携のもとに協議し、必要に応じ災害ボランティアセンターを設置する。

(2) 設置判断

白糠町災害対策本部設置後、住民の被災状況等から災害ボランティアによる救援が必要であると認められる場合、白糠町社会福祉協議会は、災害対策本部と災害ボランティアセンターの設置について協議を行い、設置の判断を行う。

(3) 設置場所

白糠町災害ボランティアセンターの設置場所は白糠町社会福祉協議会（保健センター）とする。当該施設が被災等により使用できない場合は、白糠町災害対策本部と協議の上、他の場所に設置する。

(4) 運営資金

白糠町災害ボランティアセンターの運営にかかる資金は、下記を活用する。

- ① 災害等準備金（実施主体：北海道共同募金会）
- ② 災害ボランティア活動支援プロジェクト会議（支援P）による支援金
- ③ その他（企業や個人からの寄付金）

(5) 活動資機材

白糠町災害ボランティアセンター運営にかかる活動資機材の調達は、下記に協力を要請する。

- ① 白糠町災害対策本部
- ② 災害ボランティア活動支援プロジェクト会議（支援P）
- ③ 道社協及び道内市町村社協
- ④ その他（災害関係 NPO や企業等）

1 センター運営用備品・事務用品等

- パソコン
- プリンター・FAX（複合機）
- 電話
- 携帯電話
- 机
- 椅子
- 文房具等
- ホワイトボード
- 名札
- 電話帳
- 地図（広域・住宅）
- 携帯充電器
- 懐中電灯
- 乾電池
- 拡声器
- テレビ
- ラジオ
- デジタルカメラ
- 発電機
- ドラム
- 灯油
- ガソリン
- 不凍液
- 車両（軽トラック、ワゴン車）
- 自転車
- テント
- ブルーシート
- ロープ
- ウォータータンク
- 給水機
- 水
- 飲料水
- 救急医療品（風邪薬、傷薬、絆創膏等）
- ウェットティッシュ
- 毛布
- 寝袋
- ポータブルストーブ

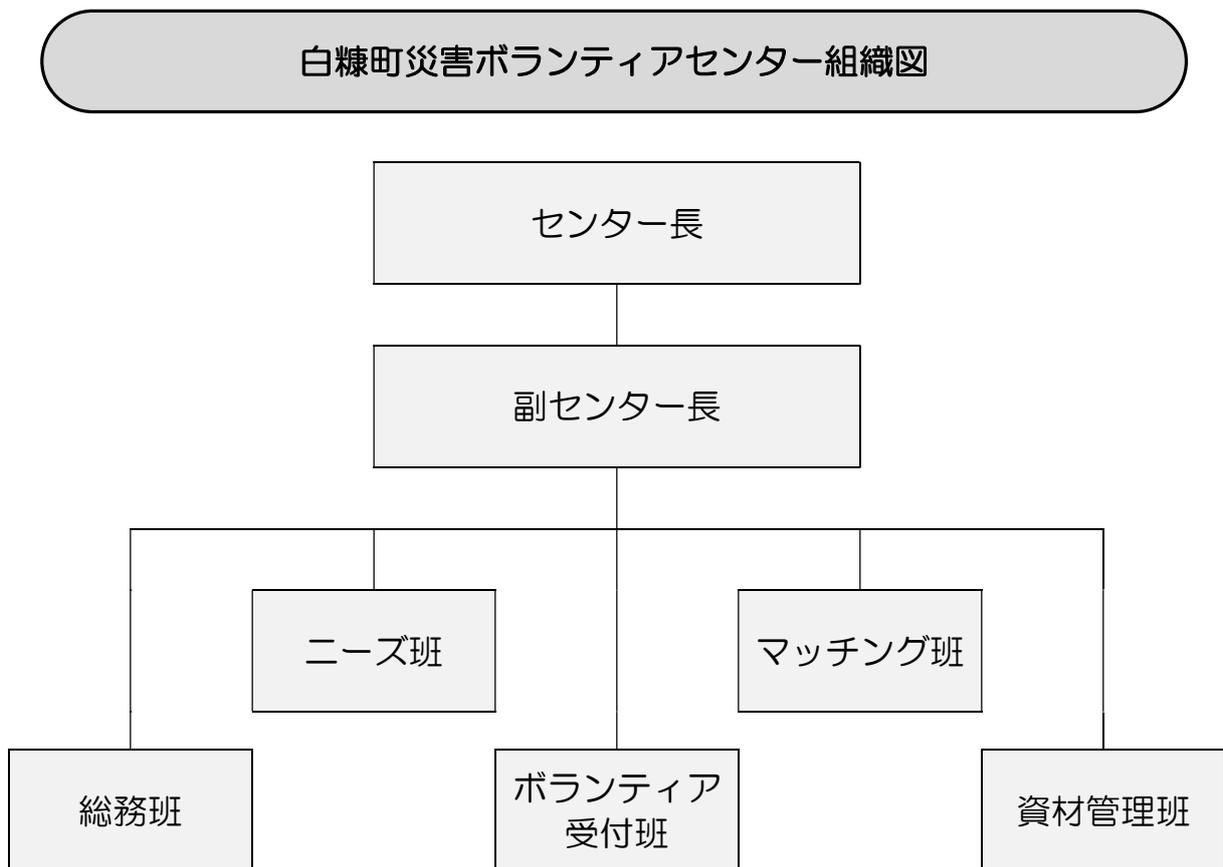
2 ボランティア活動用資材（サイズ等・形状は複数あることが望ましい）

- ほうき
- ちりとり
- バケツ
- 雑巾
- モップ
- たわし
- デッキブラシ
- ショウロ
- ホース
- 拭き掃除用洗剤
- 土嚢袋
- スコップ（剣、角、ミニ）
- ノコギリ
- バール
- 金づち
- 釘抜き
- くわ
- 熊手
- ドライバー
- チェーンソー
- 一輪車
- リヤカー
- 防塵マスク
- ゴーグル
- 軍手
- ゴム手袋
- カッパ
- 長靴
- 脚立
- ヘルメット
- 融雪剤（塩化カルシウム）
- つるはし
- スコップ（除雪用）

2 運営について

(1) 組織体制

次の班を設置する。ただし、災害の規模や人員状況により兼務、または担当業務を細分化することもある。



(2) 運営スタッフ

① センター長

センター全体の総括、マスコミや行政等関係機関の対応

② 副センター長

事務関係の総括、センター長の補佐・代理

③ 班員（社協職員等）

運営が長期にわたる場合は、北海道災害ボランティアセンター（道社協）に対し、道内市町村社協職員の応援派遣を要請する。

(3) 一日のタイムスケジュール

一日のボランティア・運営スタッフの活動の流れについては、下記を基本とする。

【一日の活動の流れ（例）】

時間	ボランティア	運営スタッフ	備考（注意点）
8:30		<ul style="list-style-type: none"> 全体ミーティング 班ミーティング ▽本日のスタッフ紹介 ▽スタッフ役割確認 ▽本日の活動確認 ▽その他（留意事項等） 	
9:00	<ul style="list-style-type: none"> 来所、受付 	<ul style="list-style-type: none"> ボランティア受付 	
9:30	<ul style="list-style-type: none"> オリエンテーション マッチング（活動決め） 	<ul style="list-style-type: none"> オリエンテーション マッチング（活動決め） 資機材貸出、配車 	<ul style="list-style-type: none"> 一番慌ただしい時間帯なので、随時人数不足の班に協力する
10:00	午前活動	問い合わせ等対応 ニーズ調査	
12:00	昼食・休憩		<ul style="list-style-type: none"> スタッフは交代で昼食を取る
13:00	午後活動	問い合わせ等対応 ニーズ調査	
15:00	<ul style="list-style-type: none"> 活動終了準備 	<ul style="list-style-type: none"> ボランティア戻り対応準備（配車等） 	
15:30	<ul style="list-style-type: none"> センター戻り 活動報告書の提出 	<ul style="list-style-type: none"> 活動報告書受理と聞き取り 資機材返却対応 	
16:00	<ul style="list-style-type: none"> 解散 	<ul style="list-style-type: none"> 全体ミーティング 班ミーティング ▽各班申し送り ▽翌日スタッフ役割分担 ▽活動終了スタッフ紹介 ▽その他（留意事項等） 	
17:00		<ul style="list-style-type: none"> 後片付け／終了 	

※ ボランティアの活動時間等を含めてスケジュールは、日によって柔軟に変更する必要がある。（猛暑、冬季による活動時間の短縮等）

(4) 各班の業務内容

【総務班】

- ① センターの運営管理、体制の整備、業務の調整
- ② 白糠町災害対策本部、北海道災害ボランティアセンター、関係機関との調整
- ③ 総合窓口（電話等の初期対応、ボランティア活動者・依頼者の初期対応）
- ④ 広報・情報発信（HP・SNS・チラシ等によるボランティア募集）
- ⑤ マスコミ対応
- ⑥ 物資の受付、調達、配分
- ⑦ 会計事務（センター会計の他、助成金の申請等）
- ⑧ スタッフミーティングの開催、進行
- ⑨ 運営スタッフ（班員）のローテーション管理
- ⑩ 活動の記録、統計、報告（白糠町災害対策本部・北海道災害ボランティアセンター）
- ⑪ 救護（病気・けがへの救急対応）
- ⑫ その他、他班に属さない事柄

【ニーズ班】

- ① 被災者ニーズの受付（来所、電話、避難所への訪問等）
- ② 被災者ニーズの調査・発掘（アウトリーチ）
- ③ ニーズ集計（継続ニーズ、終了ニーズ）

【ボランティア受付班】

- ① ボランティア受付（来所時）
- ② ボランティア数の集計
- ③ ボランティア活動保険の加入受付、手続き
- ④ 名札等の着用依頼
- ⑤ 待機場所への案内、誘導

【マッチング班】

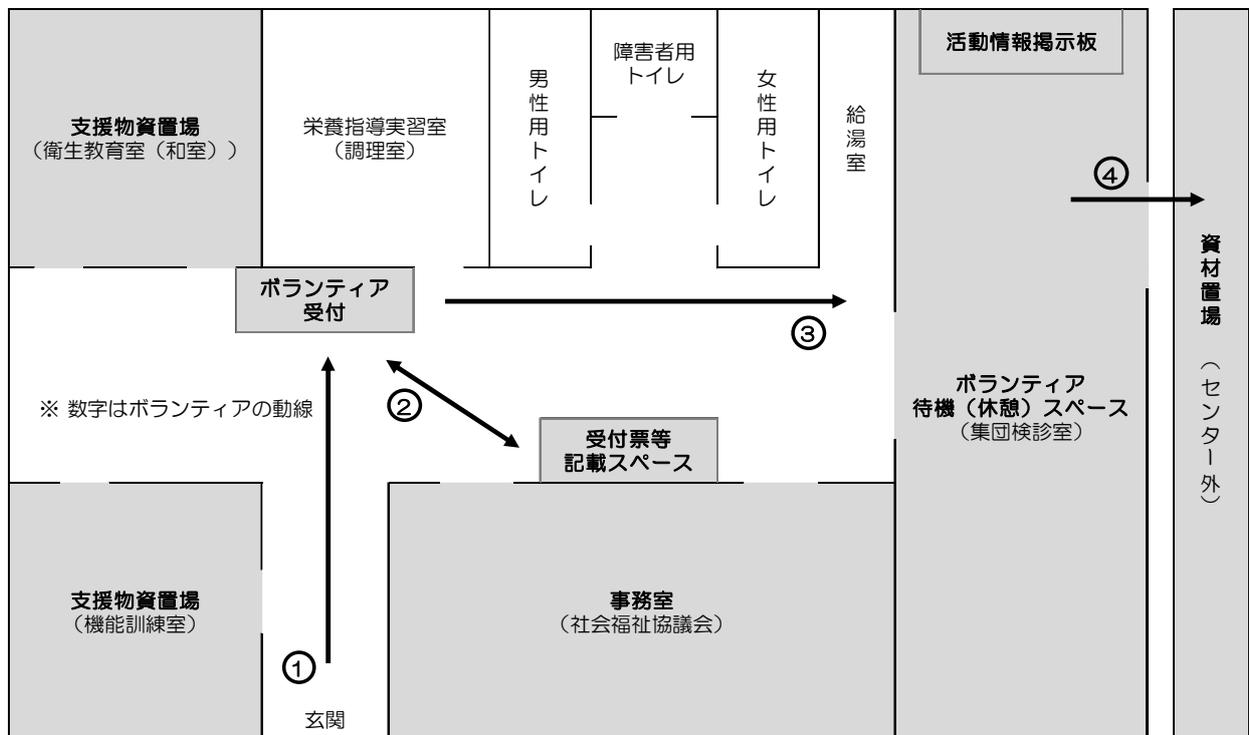
- ① 依頼者とボランティアの連絡調整
- ② オリエンテーション
- ③ ボランティアとニーズのマッチング、グループ編成、活動場所の説明
- ④ 送り出し（送迎車や自転車の手配の必要性の検討）
- ⑤ ボランティアからの活動報告書受理と聞き取り

【資材管理班】

- ① 活動用資機材・物資の管理、貸出
- ② 駐車場への誘導・案内

(5) センター内レイアウト

センター内のレイアウトは、下記を参考に、運営スタッフが協議し決定する。
なお、時間の経過による被災者の状況、センターの縮小等により、適宜見直すこととする。



(6) 閉所判断

白糠町災害ボランティアセンターの閉所については、白糠町災害対策本部とその他関係機関等と慎重に合意形成を図りながら、タイミングを見極め、センター長が決定する。

Ⅲ 関係資料集

1 様式

• ボランティア受付票（個人用）	10P
• ボランティア受付票（団体用）	11P
• ボランティア活動説明書	12P
• ボランティア活動証明書	14P
• ボランティア依頼票	15P
• ボランティア活動報告書	17P
• 相談・苦情対応報告書	18P
• 依頼者への御案内	19P
• 貸出物品管理票	20P
• 活動実績票（市町村災害VC⇒北海道災害VC）	21P

個人用

受付

月

日

ボランティア受付票

※ 項目を記入または該当するものを○で囲んでください。

フリガナ 氏名		性別	年齢	
		男 女	歳	
自宅住所	〒 _____ 市・区 北海道 町・村 都・府・県			
連絡先 (携帯電話)		ボランティア 活動保険	加入済	未加入
緊急連絡先	フリガナ 氏名	携帯 電話		
所有車の 活用について	活動に使用してもよいですか？		車種	
	はい / いいえ		(軽自動車・普通車・ワゴン車・ 軽トラック・バス・その他)	
※ 所有車での活動中の車輻事故に関してはご自身が加入されている自動車保険でのご対応をお願いいたします。				
技術や機材 について	ボランティア活動に関わる特殊な技術や資格、機材をお持ちの方はこちらにご記入ください。 例) 看護師、大工、震災ボランティア経験、大型トラック、パワーショベル、高圧洗浄機など			

※ こちらに記載されている個人情報については、白糠町社会福祉協議会が白糠町災害ボランティアセンターに関する業務及びボランティア活動保険加入に関する業務以外に利用いたしません。

※ ボランティア登録受付は、ボランティア活動保険に加入していることが条件となります。

※ ご不明な点は、白糠町災害ボランティアセンターまでお尋ねください。

団体用

受付

月

日

ボランティア受付票

※ 項目を記入または該当するものを○で囲んでください。

フリガナ 団体名			
団体所在地	〒 _____ 北海道 都・府・県	市・区 町・村	
団体連絡先	(緊急時)		
担当者	フリガナ 氏名	携帯 電話	
所有車の 活用について	活動に使用してもよいですか？		はい / いいえ
	車種	(軽自動車・普通車・ワゴン車・軽トラック・バス・その他)	
	※ 所有車で活動中の車輻事故に関してはご自身が加入されている自動車保険での ご対応をお願いいたします。		

※ ボランティア活動保険の加入について … 加入済 / 未加入

※ ボランティア登録受付は、ボランティア活動保険に加入していることが条件となります。

参加者氏名				名 (男性 名・女性 名)			
番号	氏名	性別	年齢	番号	氏名	性別	年齢
1		男・女		11		男・女	
2		男・女		12		男・女	
3		男・女		13		男・女	
4		男・女		14		男・女	
5		男・女		15		男・女	
6		男・女		16		男・女	
7		男・女		17		男・女	
8		男・女		18		男・女	
9		男・女		19		男・女	
10		男・女		20		男・女	

※ こちらに記載されている個人情報については、白糠町災害ボランティアセンター及びボランティア活動保険加入に関する業務以外に利用いたしません。ご不明な点は、白糠町災害ボランティアセンターまでお尋ねください。

ボランティア活動説明書

ボランティアの皆さんへ大切な事なので必ずご一読ください

白糠町災害ボランティアセンター

【ボランティアの心構え】

- 土足で入ることの了解を必ず得てから活動を行ってください。
- ボランティアを「させていただく」気持ちで活動をしましょう。
- 活動中に知りえた個人情報、外部に漏らさないようにしましょう。
- 家族や親族を亡くした方もいます。被災者の気持ちに寄り添い活動しましょう。

【活動中の注意事項】

- 活動は、グループリーダーの指示に従い、団体で行動してください。
- 1時間に10分程度の休憩を取りましょう。水分や塩分もしっかり取ってください。
- “ごみ”と判断する前に、必ず依頼者に確認を取ってください。
- 依頼者からの謝礼の申し出があった場合は、受け取らないでください。お茶やジュースなどの御好意は気持ちよく頂きましょう。
- 自分の持ち物は自分で管理してください。
- 喫煙は指定の場所をお願いします。
- 被災者の方の困りごとや体調不良をお聞きした場合は、スタッフにお知らせください。

【作業場での事故やケガ】

- 事故やケガが発生した場合は、ご加入のボランティア活動保険の適用範囲内で補償されますので、事故やケガが発生した場合には軽度の場合でも必ずお申し出ください。
- 事故やケガの報告が遅れた場合には保険の適用ができない場合もあります。

【活動先から戻ったら】

- 汚れた資機材は洗い場で洗い、返却してください。
- 必ず、手洗い・うがいをしてください。
- グループリーダーの方は「活動報告書」を書いてください。

【その他】

- 15時30分までに災害ボランティアセンターに戻れない場合は、連絡してください。

【センターへの連絡電話番号】

- 「ケガや体調が悪くなったとき」、「活動が危険だと判断されるとき」、「想定外の活動を依頼されたとき」「判断に困ったとき」等はすぐに01547-2-2042まで御連絡ください。



ボランティア活動の流れ

時間	内容
9:00～	ボランティア受付開始（9:30 まで） 作業準備
9:30～	オリエンテーション開始 マッチング（作業割） グループ分けとリーダーの選任
10:00～	作業開始 こまめに休憩を取り、水分補給をしてください 床下作業などは「ヘルメット」「ゴーグル」「マスク」を着用！ 無理なく、皆さんでチームワークよく作業をしてください
12:00～	昼休憩 チームごとに休憩場所を話し合い、適宜休憩を取ってください。 ボランティアセンターにお戻りいただいてもOKです。
13:00～	作業再開 こまめに休憩を取り、水分補給をしてください 床下作業などは「ヘルメット」「ゴーグル」「マスク」を着用！ 無理なく、皆さんでチームワークよく作業をしてください
15:00～	作業終了準備（15:30 までにボランティアセンターへお戻りください。） 活動先からお帰りの際には、資機材や私物の忘れ物をご確認ください。 チームごとに活動のふりかえり 資機材の返却を行い、リーダーは活動報告書を提出してください。

=== 床下作業を行う際の注意 ===

- 床下や屋外に消石灰を撒く場合は、水気のない乾いた状態であることを確認してください。水分に反応すると強いアルカリ性（粉状の場合でも強アルカリ性です）になり、皮膚に付着すると火傷に似た症状になる場合があります。
- 床下や壁面の断熱材にはグラスウールが使用されている場合が多く、吸引した場合は健康を害することもあります。
このため、床下の泥だし、消毒などを行う場合は、「ヘルメット」「ゴーグル」「マスク」「耐水のキャップ」を必ず着用し、その他必要と思われるものを装備してください。

ボランティア活動証明書

平成 年 月 日

白糠町災害ボランティアセンター
社会福祉法人 白糠町社会福祉協議会
会長 館岡 穰

住所 _____

氏名 _____

上記の者は、白糠町災害ボランティアセンターで受け入れたボランティアとして下記のとおり活動したことを証明します。

記

1 災害名	
2 活動地域・場所	
3 活動期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日
4 活動内容	
5 備考	

裏

【現地調査】 実施・未実施（理由： _____ ）

調査結果 (活動可否)	<input type="checkbox"/> 可（活動緊急度： 極めて高い・高い・ふつう・やや低い） <input type="checkbox"/> 不可（理由 _____ ）
必要人数	合計 _____ 人 （性別の希望があれば：男性 _____ 人 女性 _____ 人）
必要資材	<input type="checkbox"/> バケツ（ _____ ） <input type="checkbox"/> 雑巾（ _____ ） <input type="checkbox"/> ほうき（ _____ ） <input type="checkbox"/> ちりとり（ _____ ） <input type="checkbox"/> 剣スコップ（ _____ ） <input type="checkbox"/> 角スコップ（ _____ ） <input type="checkbox"/> ミニスコップ（ _____ ） <input type="checkbox"/> くわ（ _____ ） <input type="checkbox"/> 土嚢袋（ _____ ） <input type="checkbox"/> 一輪車（ _____ ） <input type="checkbox"/> その他 _____
備考	

ボランティア活動報告書

受付日	月 日
受付者	

活動日・時刻	月 日 () 開始 : 終了 :
報告者	リーダー: サブリーダー:
活動人数	午前: 名 午後: 名
依頼者名	
活動場所 (住所)	
活動内容	<input type="checkbox"/> 撤去作業 (室内・室外) (内容) <input type="checkbox"/> 家具等の移動 (内容) <input type="checkbox"/> 泥の除去 (床下・家の周り・共同溝) <input type="checkbox"/> 除雪 <input type="checkbox"/> その他 ()
作業状況	完了 ・ 未完了(継続)
新しいニーズ	なし・あり ()

※ ここからは、未完了(継続)の場合のみ記入

進行状況 (10段階評価)	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10 (始め  完了)
必要資材	<input type="checkbox"/> バケツ () <input type="checkbox"/> 雑巾 () <input type="checkbox"/> ほうき () <input type="checkbox"/> ちりとり () <input type="checkbox"/> 剣スコップ () <input type="checkbox"/> 角スコップ () <input type="checkbox"/> ミニスコップ () <input type="checkbox"/> くわ () <input type="checkbox"/> 土嚢袋 () <input type="checkbox"/> 一輪車 () <input type="checkbox"/> その他 ()
必要人員	名程度
引継ぎ事項	※ 次の活動の際に注意する点
その他	

相談・苦情対応報告書

センター長	副センター長	総務班	受付

受付日	月 日 () 時 分		
申出人	氏名：	性別・年齢： 男・女 (歳)	
	住所：	電話：	

相談・苦情の内容	
対処内容	
処理日	月 日開始
	月 日完了

私たちは白糠町災害ボランティアセンターから来ました

ボランティアへの報酬は必要ありません。

ボランティア活動で気づいたことや
継続してボランティアが必要な場合は
下記までご連絡下さい。

< 御理解いただきたいこと >

- 作業中に余震が発生した場合、作業を中断します。
- 作業終了時間は 15 時 00 分です。(昼食休憩 12 時～13 時)
- 1 時間に 1 回 10 分程度の休憩をします。
- トイレをお借りする場合があります。
- 以下の作業はお断りします。
 - ① 営利行為
 - ② 政治的、宗教的活動へのお手伝い
 - ③ リーダーが危険と判断する作業（例：高所作業など）

白糠町災害ボランティアセンター

住所：白糠町東 1 条北 1 丁目 1-9（保健センター内）

電話：01547-2-2042

貸出物品管理票

受付日	月 日
受付者	

ボランティア リーダー名	貸出物品										返却 確認
	バケツ	ほうき	ちりとり	剣 スコップ	角 スコップ	ミニ スコップ	くわ	一輪車	その他		
1											
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

活動実績票（市町村災害VC⇒北海道災害VC）

受付	月	日
----	---	---

市町村 災害ボランティアセンター名			
記入者名			
(1) ボランティア活動者数	件	名	
(2) 主な活動内容			
(3) 新規ニーズ	件		
(4) 新規ニーズ内容			
(5) 運営スタッフ			
所属・氏名		所属・氏名	

	被災状況	救援活動の体制
レベル1	<ul style="list-style-type: none"> • 比較的、局所的な小規模災害 • 一部地域で家屋が半壊 • 一部地域で多数の床下浸水 • ライフラインがほぼ正常稼働 • 一部地域で住民が避難 	<ul style="list-style-type: none"> • 被災地の市町村社協等が中心となって災害救援活動を展開 • 通常のボランティアセンターを活用 • 道社協は、後方支援を行う
レベル2	<ul style="list-style-type: none"> • 比較的局所的だが、中規模な災害 • 一部地域で家屋が全壊・半壊 • 一部地域で多数の床上・床下浸水 • ライフラインがほぼ正常稼働 • 一部地域で住民が避難 	<ul style="list-style-type: none"> • 災害ボランティアセンター設置の検討 • ニーズ調査を行い、状況によって、ボランティア募集を判断する • 被災地の市町村社協と調整し、道社協より道内社協へ職員派遣を要請
レベル3	<ul style="list-style-type: none"> • 中規模災害 • 市町村内で多数の家屋が全壊・半壊 • 市町村内で多数の床上・床下浸水 • ライフラインが一部寸断 • 一部地域で人的被害あり避難所が開設 • 交通網が一部マヒ 	<ul style="list-style-type: none"> • 被災地に災害ボランティアセンター設置 • 発生直後から数週間はニーズも多く、道社協と道内市町村社協で応援体制をとる • 被災地の市町村社協と調整し、道社協より北海道・東北ブロックはじめ全国の社協へ職員派遣を要請
レベル4	<ul style="list-style-type: none"> • 激甚災害により道内大部分が被災 • 広域で多数の家屋が全・半壊や床上・床下浸水、死傷者多数、避難所が開設 • ライフラインが広範囲にわたり途絶 • 幹線道路や鉄道など交通網がマヒ 	<ul style="list-style-type: none"> • 被災地に災害ボランティアセンター設置 • 全国の社協による職員派遣など支援体制をとる

1 センター運営用備品・事務用品等
<input type="checkbox"/> コピー機 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> パソコン <input type="checkbox"/> プリンター <input type="checkbox"/> 机 <input type="checkbox"/> 椅子
<input type="checkbox"/> ホワイトボード <input type="checkbox"/> 拡声器 <input type="checkbox"/> 発電機 <input type="checkbox"/> テレビ <input type="checkbox"/> ラジオ <input type="checkbox"/> デジタルカメラ
<input type="checkbox"/> 車両（軽トラック、ワゴン車） <input type="checkbox"/> 自転車 <input type="checkbox"/> テント <input type="checkbox"/> ブルーシート
<input type="checkbox"/> 文房具等 <input type="checkbox"/> 地図（広域・住宅） <input type="checkbox"/> 懐中電灯 <input type="checkbox"/> 乾電池 <input type="checkbox"/> 電話帳
<input type="checkbox"/> ウェットティッシュ <input type="checkbox"/> ロープ <input type="checkbox"/> 救急医療品（風邪薬、傷薬、絆創膏等）
<input type="checkbox"/> 携帯充電器 <input type="checkbox"/> 名札 <input type="checkbox"/> 腕章 <input type="checkbox"/> 毛布 <input type="checkbox"/> 寝袋 <input type="checkbox"/> 給水機 <input type="checkbox"/> タンク <input type="checkbox"/> 水 <input type="checkbox"/> 飲料水
<input type="checkbox"/> ポータブルストーブ <input type="checkbox"/> 不凍液
2 ボランティア活動用資材（サイズ等・形状は複数あることが望ましい）
<input type="checkbox"/> ほうき <input type="checkbox"/> ちりとり <input type="checkbox"/> バケツ <input type="checkbox"/> 雑巾 <input type="checkbox"/> モップ <input type="checkbox"/> デッキブラシ <input type="checkbox"/> くわ
<input type="checkbox"/> たわし <input type="checkbox"/> 熊手 <input type="checkbox"/> ジョウロ <input type="checkbox"/> ホース <input type="checkbox"/> 拭き掃除用洗剤 <input type="checkbox"/> 土嚢袋
<input type="checkbox"/> スコップ（剣、角、ミニ） <input type="checkbox"/> バール <input type="checkbox"/> 金づち <input type="checkbox"/> 釘抜き <input type="checkbox"/> ノコギリ
<input type="checkbox"/> ドライバー <input type="checkbox"/> チェーンソー <input type="checkbox"/> リヤカー <input type="checkbox"/> 一輪車 <input type="checkbox"/> 防塵マスク
<input type="checkbox"/> ゴーグル <input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> ゴム手袋 <input type="checkbox"/> カッパ <input type="checkbox"/> 長靴 <input type="checkbox"/> 脚立 <input type="checkbox"/> ヘルメット
<input type="checkbox"/> 融雪剤（塩化カルシウム） <input type="checkbox"/> つるはし <input type="checkbox"/> スコップ（除雪用）

水害ボランティア作業マニュアル



廃棄するものでも、家族にとっては大切な思い出のつまった物ばかりです。取り扱いには十分配慮しましょう。

被災された方の気持ちやペースにあわせよう／お話をたっぷり聞こう／真剣さと笑顔を織り交せて／塩分と休憩はしっかりとろう

その他 冷蔵庫やエアコンのフロンガス回収を忘れずに。水に浸かった車はぜひこつこつたいにエンジンかけない(発火やエンジンが全壊する恐れあり)

庭の泥
剣スコップで泥出し。一輪車など運ぶ。

側溝
1. バイブレードを両側
2. 角スコップなどで泥出し
3. 大きく流れる水が流れてくる。その際、ご破損の排水管を修理。

家具
家具など、電化製品類、家具類などを分別して運ぶ。

泥
水害には泥の質が違ふ。乾らないうちに片付けが勝負!!
固まると作業がハードに。

土カベ
土カベは、土が崩れやすいため、土カベをかけることで、土が崩れにくくなる。

床
すべりやすい水を吸って弱くなっている床は、床板をはずして、床下を乾燥させる。床下には石灰が腐食を予防する。

1. 泥出し
道具に水をかけながら、がらりと土が抜けていく。

2. 洗浄
床に水をかけ、床板を洗う。

3. 消毒・乾燥
窓をあけて自然乾燥させる。床下には石灰が腐食を予防する。

道具用途一覧

- 剣スコップ**
固い土・堆積した泥
- 角スコップ**
床下の泥出し、道路や側溝などの平坦な所
- 十能**
縁の下・側溝
- ミニスコップ (コテ)**
家の中の細かい泥
- じょれん・どうぐわ**
側溝
- バケツ**
ぞうきん・タオル洗い
※取っ手が壊れるので入れすぎ注意
壊れにくい丈夫なものが多い
- 一輪車**
荷物・泥の運搬
水を入れるなど
※深いタイヤがオススメ
- 土のう袋**
泥・細かいがれき・廃棄物を入れる
※腰を痛めるので6~7割以上は入れない
水は時間がたてば抜けるので気にしない
平に積み重ねると崩れにくく、キレイ
泥が流れ出さないようしっかり口を結び
- パール (大・小)**
土壁落とし・家具の解体
床板ががし・側溝の蓋開け
テコがわり
- かきや**
土壁落とし
- のこぎり**
流木などの裁断
フローリングの床板ががし
※型専用カ植木用が便利
- デッキブラシ・たわし**
床板・道路・壁掃除
- 水切り**
※雑巾より便利
- モップ**
水切り・拭き掃除

- ほうき**
掃き掃除
※室内用と屋外用と分けて使う
- 雑巾・タオル**
拭き掃除
※普通タイプがなにかと便利。大きいとかえって不便
- スポンジ・歯ブラシ**
細かいところの掃除
- ちりとり**
水切りがわり
狭いところの泥だし
※割れにくい金属製がオススメ
- 左官用フネ**
機材・長靴の洗浄
※資材担当で活躍
- 高圧洗浄機**
高いところの洗浄
道具の掃除
※レンタルあり
- チェーンソー**
流木・倒壊家屋の処理
※使い慣れている人のみ
- ブルーシート**
家財などの下に敷く
資材の保管・屋根補修
- パワーショベル**
荷物運搬・がれき撤去
泥だしなど
※レンタルあり・免許必須。バケツサイズ0.1立米が手ごろ
- フレコン (トン袋)**
大量の泥
※重機での回収が必要
- 軽トラック**
人・物の運搬
※小回りが利いて狭い道でもOK
レンタルあり

■安全と衛生 無理せず、ケガなく

- 粉塵**
まれに短時間で病気を起こす恐れあり。
→粉塵用のマスクやタオルでカバー
- 熱中症**
大量の汗や通気性の悪い服での作業・睡眠不足・お酒の飲み過ぎに注意!
→水分・塩分(水だけじゃダメ)・休憩
- 破傷風**
深い刺し傷に注意!
→ケガをしないように長袖・手袋・長靴・安全靴を装着する
活動後はうがい・手あらい!
目に泥がよく入るので真水があるとう便利。